

**札幌市円山動物園基本方針「ビジョン 2050」の公表に伴い、  
円山動物園の運営等に関して寄せられたご意見について**

2019 年（令和元年）5月

札幌市環境局円山動物園

## 1. 円山動物園の運営等に関して寄せられたご意見

2019年1月17日から2月17日まで、円山動物園基本方針「ビジョン2050」（案）に対する意見を募集し、頂いたご意見は方針案に反映させていただくほか、「ビジョン2050」を推進していく際の参考とさせていただきます。

また、「ビジョン2050」（案）に対するご意見と併せて、円山動物園の運営等に関して多くのご意見が寄せられましたので、以下のとおり公表させていただきます。

## 2. 円山動物園の運営等に関して寄せられたご意見数

円山動物園の運営等に関して寄せられたご意見は、18人から計86件ありました。

## 3. 寄せられたご意見に対する円山動物園の考え方

「ビジョン2050」の公表に伴い、円山動物園の運営等に関して寄せられたご意見は、要約せずにそのまま掲載しております。各ご意見と、それらに対する円山動物園の考え方は以下のとおりです。

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
1	P3 はじめに	<p>（21行目） 「環境保全への貢献が動物園の最大の存在意義であることの意識の普及」「動物園が野生生物の保全に果たすべき役割とその意義」について</p> <p>動物に関心を持っているからこそ来場された皆様に、人間が製造し、人間のみが使用している、合成洗剤の毒性や高残香柔軟剤による水質汚染・大気汚染・受動香料公害による全ての生物への悪影響について意識が向くように広報してください。札幌市公式HP内、市保健所作成「香りのエチケット香りが苦しい」を園内に掲示してください。</p>	<p>人間においては、柔軟剤や香水、制汗剤などに含まれる化学物質は、アレルギー症状のほか、ごくわずかな量でも、せきや頭痛、吐き気などの症状を引き起こすといわれています（いわゆる「化学物質過敏症」）が、発症の具体的な仕組みについては、今のところ明らかになっていません。</p> <p>飼育動物については、現在のところ明らかな影響等は見られませんが、注意深く観察し、必要に応じて対応していきます。</p> <p>なお、札幌市保健所が作成したポスターについては、園内に掲示します。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
2	P5 はじめに	<p>本来の生活や活動の保証、心理的幸福、優先課題だと思います!何m×何m以上のスペース、土や木、自然材料を何%使用等、規定を満たさないと飼育不可に!!ぜひ</p>	<p>動物福祉の向上には、環境エンリッチメント等のソフト面の取り組みだけではなく、施設面の改善も不可欠と考えています。</p> <p>現在、円山動物園も加盟している、公益社団法人日本動物園水族館協会において、動物種ごとの動物舎のガイドラインづくりを行っています。</p> <p>このガイドラインにも準拠しながら、今後、飼育動物種の見直し等と併せて、動物福祉に配慮した飼育環境の改善にも取り組んでいきます。</p>
3	P5 はじめに	<p>(30行目)</p> <p>「動物達が健康で安全で野生本来の行動が発現可能な環境を飼育管理者が提供する」について</p> <p>提供するの飼育管理者だけではなく、来場者の協力も重要であることを啓発してください。来場者の方々が香料臭の強い柔軟剤を使用した服です。私自身は吐き気に苦しんでいます。動物達は言葉を発しませんが、「ペットの香害」が山形新聞で報道されました。</p>	<p>人間においては、柔軟剤や香水、制汗剤などに含まれる化学物質は、アレルギー症状のほか、ごくわずかな量でも、せきや頭痛、吐き気などの症状を引き起こすといわれています（いわゆる「化学物質過敏症」）が、発症の具体的な仕組みについては、今のところ明らかになっていません。</p> <p>飼育動物については、現在のところ明らかな影響等は見られませんが、注意深く観察し、必要に応じて対応していきます。</p>
4	P5 はじめに	<p>動物園は動物たちの第二の生息地でないといけないと私も同感いたしました。そのことを来園者の方に知ってもらうには、今の段階では人が直接話して伝えていく必要があると感じました。そのため、飼育員以外でも動物園の方針を理解している方々がメッセージを直接伝える方法を実施したほうがいいと思いました。例えば、その動物の第一の生息地や野生での様子を映像や写真を使い説明をするイベント行い、そのあと、その動物を動物園で見ってもらうなどの企画があるといいなと思いました。</p>	<p>動物のすばらしさや生物多様性の重要性、動物を取り巻く環境課題などを伝えられるイベントを実施していきたいと考えています。</p> <p>2018年度は、「生きものたちの北海道 おはなしリレー」や「円山動物園コウモリ調査事業報告会」など、外部の専門家によるトークショーやアフリカの現地写真の展示などを実施していますが、今後におきましても、このような取り組みをさらに進めていきたいと考えています。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
5	P6 はじめに	<p>動物が過ごしやすいか、よりも、どう展示するかが優先されていたのでは？</p> <p>2010年～ヒグマ「カステラ」の死を生かしていませんよね？「ウッチー」までの事態になってやっとでしたね。</p> <p>2011年～は虫るい館では、ワニ・カメ・トカゲ、次々に繁殖され、すばらしいと思ってます。</p>	<p>ご指摘の通り、アフリカゾーンまでは、動物の暮らしよりもお客さまの観覧のしやすさに視点の重きをおいた施設整備が行われてきた傾向にあることは、円山動物園として反省し、見直さなければならない点であると考えています。</p> <p>今後においては、ホッキョクグマ館やゾウ舎のように、まず第一に動物の暮らしに視点の重きをおいた施設整備に努め、できうる範囲で既存の動物舎の改修なども行っていきます。</p>
6	P6 はじめに	<p>飼育は専門員→これからも必ず継続してほしい。1つの個体何年見ても理解できないのだから、短年で変らないでほしい。</p>	<p>2017年度から動物専門員という職を新設し、2019年度からは動物の飼育を行う正職員は、すべて動物専門員としました。</p> <p>また、臨時職員及び非常勤職員につきましても、専門学校などで動物に関することを学んだ人を採用しているところです。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
7	P6 はじめに	<p>アフリカゾーンは動物が走る事も跳ぶ事も出来ない施設なので早急に改善願う。 空いている動物舎は活用もされていない。</p>	<p>ご指摘の通り、アフリカゾーンまでは、動物の暮らしよりもお客さまの観覧のしやすさに視点の重きをおいた施設整備が行われてきた傾向にあることは、円山動物園として反省し、見直さなければならない点であると考えています。</p> <p>今後においては、ホッキョクグマ館やゾウ舎のように、まず第一に動物の暮らしに視点の重きをおいた施設整備に努め、できる範囲で既存の動物舎の改修なども行っていきます。</p> <p>具体的な飼育展示施設の改善・改修については、「ビジョン 2050」に基づく実施計画（2019～2023 年）において、中期的に解決すべきものの検討を進めます。また、長期的に検討が必要なものについては、その後の実施計画等で検討していく予定です。</p> <p>改修までに時間を要する施設もあるかもしれませんが、その間も、既存施設を活用しながら採食エンリッチメントやトレーニングなどを積極的に行い、動物達がいきいきと過ごせるよう努力を続けていきます。</p> <p>また、現在空いている動物舎につきましては、飼育動物種の見直し等と併せて、出来るだけ早く活用できるようにしていきます。</p>
8	P7 はじめに	<p>かなりのご苦労だと思う。北海道にもいろいろな理解をいただく事なのでしょうね（国もかな？）</p>	<p>動物の移動や繁殖には、国内、海外の動物園・水族館のみならず、北海道や国など様々な機関との連携が必要です。今後もこうした機関と連携を密に行い、しっかりと動物たちの命をつないでいきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
9	P7 はじめに	<p>動物専門員には質の高い専門知識と強い責任感をもてるよう指導願う。</p> <p>動物福祉に配慮できていない施設を早急に改善願う。</p>	<p>動物専門員に動物栄養学や動物心理学、動物看護など動物に関する専門知識を習得させるとともに、それを日々生かすことができる職場環境を作ります。また、今日的に求められる動物福祉の水準を満たすため、環境エンリッチメント等のソフト面の取り組みと併せて、飼育動物種の見直しや飼育施設の改善を進めます。</p> <p>具体的な飼育展示施設の改善・改修については、「ビジョン 2050」に基づく実施計画（2019～2023年）において、中期的に解決すべきものの検討を進めます。また、長期的に検討が必要なものについては、その後の実施計画等で検討していく予定です。</p> <p>改修までに時間を要する施設もあるかもしれませんが、その間も、既存施設を活用しながら採食エンリッチメントやトレーニングなどを積極的に行い、動物達がいきいきと過ごせるよう努力を続けていきます。</p>
10	P13 保全	<p>7、カンガルー館（オーストラリア館に改称）の再整備 タスマニアデビル、ウォンバットなどがいなくなり全体に寂れたイメージになってしまいました。</p> <p>ディンゴやエミウなど比較的入手しやすい動物でも良いので種類は増やしたい。</p> <p>できればタスマニアデビルに関して多摩動物公園と共同繁殖できるようにしたい。</p>	<p>カンガルー館を含めた、具体的な飼育展示施設の改善・改修については、「ビジョン 2050」に基づく実施計画（2019～2023年）において、中期的に解決すべきものの検討を進めます。また、長期的に検討が必要なものについては、その後の実施計画等で検討していく予定です。</p> <p>なお、ディンゴやエミウ、タスマニアデビルにつきましては、円山動物園の規模、各動物種における飼育状況（例えば、遺伝的多様性を保つために必要と言われている頭数）などを踏まえると、飼育展示することは難しいと考えます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
11	P14 保全	<p>動物福祉すばらしい。保全、情報交換など、本当に重要だと思えます。が、エネルギーパークは、今、必要なのでしょうか？環境汚染やエネルギーのムダを考えるのは、もちろん必要で、どちらかというとな常に私たちが意識して生活しなくてはならない事で、もちろん大事だけど、必至にならなくてもいいかと。</p>	<p>円山動物園にある札幌市次世代エネルギーパークは、地球上にある「いのち」と「エネルギー」のかかわりをテーマに、動物たちとのふれあいを楽しみながら、地球の環境問題と、札幌市が取り組む次世代エネルギーを身近に体験する施設です。</p> <p>太陽光や風力発電など、次世代エネルギーの活用は、動物の生息地を取り巻く地球環境の持続可能性を考える上で重要な位置づけですので、札幌市として普及啓発を行っていきたくと考えています。</p>
12	P14 保全	<p>(14行目) 「少しでも環境への負荷を小さくするため、園内で利用する製品に配慮します。」について 園内のトイレ手洗い場に、合成洗剤の液体ソープ(緑色)や花王ビオレを利用しないでください。特に、こども動物園のこども手洗い場に花王ビオレのソープと、「ビオレで手を洗おう」のポスターを利用中止にしてください。これらは、環境の水資源に大きな負荷がかかります。</p>	<p>園内には、動物と触れ合える場所等があり、来園者の手にも様々な細菌や汚れがつくことが想定されます。また、園内では食事を摂られる機会も多いことから、当園では衛生上、液体石鹸を設置しています。</p> <p>また、予算に限りがあるため、企業と連携して公衆衛生に配慮した園内管理を行うことは必要となっており、現在のところ使用の中止は考えていません。ポスター掲示についても、企業から支援を受けるためには、必要なことと考えています。</p>
13	P14 保全	<p>地球規模で起こっている人の活動による森林伐採や環境破壊の様子を映像や資料、本が置いてある学習スペースを作るのはどうかと考えました。この問題は世界の普段の生活からは見えないことではなく、市民の皆様にももっと身近に問題意識を感じていただきたいと思いました。そしてその空間で、定期的に勉強会を行うとよいのではと考えました。勉強会は対象年齢ごとに表現方法を工夫しながらも、どの世代にも伝えていく必要があると思いました。</p>	<p>現在も動物園センター内情報ホールには、動物に関する本のほか、地球規模の環境問題等の資料も配架しています。</p> <p>勉強会については、現在も実施している「円山動物園コウモリ調査事業報告会」や動物専門員によるトークショーなどに加え、いただいたご意見を踏まえ、市民の皆様にもっと身近に問題意識を感じていただく取組を検討します。</p> <p>今後におきましても、このような取組をさらに進めていきたいと考えています。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
14	P15 保全	<p>2、在来家畜の保護・保存</p> <p>このテーマを取り入れる動物園は増えつつありますが北海道の動物園では未だに取り組みられていないと思います。</p> <p>特にウマ（北海道和種）、北海道犬は北海道の家畜として展示する事が重要と思われれます。</p> <p>馬は引馬や馬車、流鏝馬などのアトラクションをする。</p> <p>普段から街頭を歩く訓練をし災害発生時は使役として活用できるようにする。</p> <p>犬は他の動物が脱走した際に備え猟犬として訓練し訓練の一部はアトラクションに取り入れる。</p>	<p>飼育展示していく動物種については、動物福祉を念頭に置き、動物園における資源（飼育スペース、資金、人員等）に基づく条件や、円山動物園で飼育展示する意義等を考慮の上、検討を進めます。</p> <p>なお、北海道の動物園として、道産動物の展示は重要と考えておりますが、展示方法はアトラクションではなく、あくまで教育的な効果を踏まえて検討します。</p>
15	P16 保全	<p>オオワシもヒグマも、人間が生活を追いつめている。ヒグマ出た→殺すという考えを改められる市民になれるようお願いします。</p>	<p>「さっぽろヒグマ基本計画」では、出没したヒグマについては、個々の有害性を慎重に判断したうえで適正な対策を行うこととし、不要な捕獲をなくすことにより、希少な地域個体群の維持にもつなげていくこととしております。円山動物園においても、ヒグマとの共生について市民に伝える取組を推進します。</p>
16	P16 保全	<p>オオワシプログラム オオワシの繁殖・自然界への復帰の他に風力発電との衝突をいかに緩和するかについても考える。</p>	<p>円山動物園は飼育下繁殖個体を用いた野生復元技術の確立を目的として、オオワシプログラムを進めておりますが、野生動物の保全は生息地の環境保全があってこそのことであると考えています。ご意見の風力発電との衝突の問題も含め、オオワシを含めた道内に生息する海ワシ類の現状や危機について、積極的に情報発信していきたいと考えています。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
17	P16 保全	<p>6、ヒグマ・キタキツネに関する情報提供          札幌市内でもヒグマが出没、キタキツネによるエキノコックスの問題は取りざたされています。          これらの対応方法など正しい情報を提供する仕組みを作る。</p>	<p>ヒグマとの共生やキツネによるエキノコックス感染の予防につきましては、札幌市環境局や保健福祉局において対応方法などの情報提供を行っておりますが、動物園においてもこれらの担当部局と連携し、必要に応じて適切な情報提供を行います。</p>
18	P17 教育	<p>魅力を伝える、とても大事。寝ていたり、室内だったり、見られない時がある事を、みんなわかってるし、あきらめもするとは思う。ただ、サービス業の部分でいうと見られない時には、別の角度から見られる工夫をするべき。          1分しか滞在できない人もいたり、できないというか、しない人（多い）車イスや、足腰弱く、やっと館に来た人とか、たくさんいます。別の方法で、モニターに写し出して、室内のようす、見られるとか、見られないならなにに、今、室内にいますとか、アナウンスするとか、常にアナウンスが大変なら、「見れない時もあります」だけじゃなく、こういう時は「ここから出てきます」とか、「ここへ行ってこういうことをしたりします」とか、見えなくても想像できるような、工夫も、何か出来るのではないのでしょうか。</p>	<p>動物園の動物は、来園者から見えない場所も含め、動物が自由に居場所を選べるようにしています。このため、来園者の方から見えない場合があります。</p> <p>動物の展示は、姿形を見るだけではなく、自然の大切さや動物の魅力を伝えるためという教育目的があって行っているものです。そのため、動物の姿形を短い時間で見て終わりにするのではなく、動物の動きなどを観察していただき、そのうえで動物の特長を知っていただくことや、動物とあわせて獣舎の掲示物をご覧いただき、生息域の課題なども知ってもらいたいと考えています。</p> <p>このためには、これまでも動物が見えないことがあるだけでなく、どこを探すと見られるか、見えない時は何をしているか等について掲示を行ってきたところですが、さらに動物の魅力を伝えるため、動物専門員などによる解説や展示物などの工夫を検討します。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
19	P17 教育	<p>札幌近郊には多くの高校・大学が多くある。そのため、高校生・大学生等 10 代・20 代の層の動物園への集客を増やすことは今後も円山動物園が持続的に環境・生物の多様性・命の大切さを伝えていくために重要だと考える。私自身、動物園に行くことが大好きなので、多くの人に足を運んで欲しいと考える</p> <p>10 代・20 代への集客に最も有効な手段として、やはり SNS の活用が考えられる。現在も円山動物園は公式 Twitter 等を利用しているが多くが動物の写真やグッズである。飼育員の方が更新しているため仕事の中での更新はとても大変であると思いますが、飼育員だからこそ伝えられるバックヤードや動物たちの性格・習慣・工夫している飼育方法等を簡潔に写真や動画を添えて伝えて頂けると動物園へ足を運ぶきっかけになるのではないかと考える。今年、新たなクマ舎とゾウ舎が完成するため、これらに対してもまた、どんなことに焦点を当てて、新たな動物舎を立て、動物たちのどんな特性に配慮して設計したのか等を発信していただくとより興味を持って、動物園に行き、動物舎を見ることができると考える。</p> <p>動物園だからこそ伝えることができる多くの素敵な情報を発信することは近郊の 10 代・20 代の集客につながり、また、なかなか足を運ぶことができない遠方の人に対しても集客につながると私は考えます。</p> <p>これからも、円山動物園が多くの人を訪れ、学びと憩いの場になることをお祈りしております。</p>	<p>マルヤマン Twitter は、円山動物園の動物やイベントに関する情報を発信しており、より多くの方に円山動物園を知っていただくために運営されてます。</p> <p>また、オフィシャルブログは、動物飼育や獣医療を担当している職員による情報発信の場としています。</p> <p>今後、園ホームページや Twitter との役割分担も含めて、情報発信のあり方について検討していきます。</p> <p>平成 31 年 3 月にオープンしたゾウ舎は、動物の福祉に配慮した日本最大級の施設であり、アジアゾウの生態や生息地のことなどについての解説も充実しています。</p> <p>こうした新しい施設を通じて、多くの来園者に野生動物にさらに興味をもっていただき、生物多様性の保全について考えるきっかけとなることを期待しています。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
20	P17 教育	<p>動物園が教育施設である事をもっと周知し、動物の解説は正しい知識を得た動物専門員がするべきと思う。ツイッターは海外の方も利用するので、そこに注意・禁忌事項・マナー・イベント内容などの発信を定期的に載せて欲しい。(英語表記は必要)</p>	<p>ビジョン 2050 では、基本理念「命をつなぎ 未来を想い 心を育む動物園」に基づく取組として重点項目に教育を掲げており、動物専門員も含めて円山動物園の職員は自然の大切さや動物の魅力を伝えていきます。</p> <p>また、来園者のマナーの啓発については、主に園内の掲示や園内放送、HP、園のパンフレットなどを中心に啓発を行い、英語での表記も行っています。</p>
21	P18 教育	<p>娯楽目的で動物園に来るひとは、珍しい動物に対する興味や好奇心はあるものの、野生動物の生命観にまで考えられるようなことは少ないかと思われまます。また、狭い飼育施設の中にいる動物から、檻の外から見る人々がその生息地や生命を感じられるかと言われると、難しい気もします。</p> <p>展示の様式をできる限り野生に近づける、野生の習慣を残せるような飼育管理など、展示の仕方に工夫が必要になってくる事項だと感じました。</p>	<p>飼育施設をはじめとして、動物園内の空間を可能な限り生息環境に近い状態に整備し、野生動物のいきいきとした行動を引き出すとともに、生息地で発生している問題などについても考えていただけるよう、展示の仕方については、今後の実施計画で検討していきます。</p> <p>また、生息環境を再現することが困難な動物種においても、動物本来の行動を引き出すことができるよう、環境エンリッチメントなどの充実を図ります。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
22	P19 教育	<p>ビジョン 2050 を読んで、19、20 ページにある事柄を意識することが大学生や高校生を動物園に呼ぶための方法としても大切なのかなと思いました。大きな動物であったり珍しい動物は動物園に見に行かなくてはそうそうみられるものではありません。だからこそ、この動物見てみたいと思えるような展示を行うことでより多くの人々が動物園を訪れると思います。</p> <p>また、参加型のプログラムというのも興味を引き立たせるための方法として有効だと思います。普段は入れないような場所の見学などができたら面白いと思います。ほかに、直接動物に触れられる機会というものはあまりないと思うので、そういった触れられる機会やエサをあげたりできるようなものがあるとよいのではないかと思います。</p>	<p>円山動物園の取組の根幹である「動物福祉」の充実を図った上で、見学・体験プログラムにおけるガイド等のプログラムを充実させます。ふれあいについても動物の状態に配慮しつつ、命の大切さを伝えられるよう、工夫をしながら実施していきます。</p> <p>不特定多数の人が動物に触ることは、動物にとっては負担となってしまう。しかし、ふれあった人が、動物のあたたかさや心臓の拍動など、テレビやぬいぐるみとは異なる「いのち」そのものを感じ取り、かつ、ガイドにより、他者を大切にしようというような気持ちを持っていただけるのであれば、動物園にしかできない大きな教育的な効果があるものと考えています。</p> <p>一方で、動物専門員がその動物にとって、適切な種類・量を決定した上で、毎日エサを与えていますので、一定程度の教育的効果を認める場合を除いては、来園者によるエサやりは積極的に実施しておりません。さらに、エサやりは、野生動物との共存を考えるにあたって、慎重に取り扱わなくてはなりません。エサやりという動物園での楽しい体験を、身近な野生動物に持ち込んでしまうと、生態系を狂わせてしまうことにもつながり得るのです。</p> <p>いずれの体験も、「楽しい」だけでなく「楽しく学べる」よう、適切なガイドが必要不可欠です。今後、ビジョン 2050 に基づき、人材の育成等に取り組みます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
23	P19 教育	<p>動物の生死に関して、透明性のある発信と来園者が見られるような展示物が欲しい。</p> <p>全ての動物の死(訃報)についても情報発信をツイッターとHPですべきである。また、原因と診断等を文書として必ず残すべきだと思う。</p>	<p>円山動物園は約 170 種 900 点の動物を飼育しており、全ての動物の死亡についてホームページや Twitter でお知らせすることはできません。中・大型動物については、死亡原因等を園内獣舎前や HP で周知しています。</p> <p>全ての動物の繁殖・転入・死亡・転出については、毎年円山動物園が発行している事業概要「IX飼育動物一覧表」をご覧ください。  <a href="http://www.city.sapporo.jp/zoo/topics/jigyougaiyou/h29.html">http://www.city.sapporo.jp/zoo/topics/jigyougaiyou/h29.html</a></p> <p>なお、動物が死亡した場合は、すべて記録を残しています。死因が判明しない場合もありますが、死亡原因の検査を行い、記録しています。今後も、より正確な診断と記録に努めます。</p>
24	P19 教育	<p>3、猫と触れ合えるエリアを作る。</p> <p>猫を放し飼いにしたエリアで来園者が猫と触れ合う事のできる施設。</p> <p>猫は天売島で捕獲された個体を収容し天売島での野ネコの問題についても啓蒙する。</p>	<p>飼育展示していく動物種については、動物福祉を念頭に置き、動物園における資源（飼育スペース、資金、人員等）に基づく条件や、円山動物園で飼育展示する意義等を考慮の上、検討を進めます。</p> <p>なお、動物園で伝えるべき大きなメッセージは「地球環境保全」であることを踏まえると、ペットとして一般的な犬や猫よりも、人間の産業により近い家畜種や、モルモットのように家畜としての歴史を持つ愛玩種の方がより適切であると考えます。</p> <p>また天売島の野猫問題については、野生動物の保全（海鳥）と動物の愛護（野猫）が相互に関連した重要な取組であることから、特別展示などを通じて情報発信することを検討していきます。</p>
25	P20 教育	<p>見学・体験プログラムを団体客だけでなく一般客も利用しやすいものになってほしいです。動物の習性や、身体の機能の説明など、知識のない人が見ただけではわからない情報をもっと簡単に得やすくなれば動物に対する関心も深まると思います。</p>	<p>すべての来園者にとって、利用しやすく、かつ、わかりやすい見学・体験プログラムについても、今後検討を進めていきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
26	P20 教育	<p>教育として、子供だけでなく保護者や先生も含め、動物園でのマナー・動物の生態・保全も伝えて欲しい。学校関係者やカメラマンがマナー違反を多くしているのを見かける。(動物を大声や叩いて起こす、名前を叫ぶ、生徒を注意しない、動物に向けてストロボ 他)</p>	<p>保育園や小中学校の引率者は入園料が減免の対象となっており、減免を受ける場合は事前に手続きを行っていることから、減免手続きの際に引率者へ禁止事項やマナー等について注意喚起を行うこととしました。</p>
27	P21 調査・研究	<p>は虫類の研究発表、参加させてもらってますが良いですよね!! ホッキョクグマ館でも、何度か大学とのコラボで、研究をよくされているようで、今後のいろいろな所での発展につながって行くことを応援してます。</p>	<p>今後も、研究成果を様々な機会を捉えて発信します。</p>
28	P22 調査・研究	<p>飼育業務を専門員以外は出来なくなるが、限られた人員の中で研修などの時間をどのように確保するのか、動物への飼育がおろそかにならないよう、しっかりとした計画があるのか不安である。内容を読んでも伝わってこないので無計画でない事を望む。</p>	<p>職員の研修など具体的な取組につきましては、「ビジョン 2050」に基づいて 2019 年から 2023 年を計画期間として策定する実施計画において検討を進めます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
29	P22 調査・研究	<p>園内での講演会、フォーラム、飼育員カフェなどの記録を公開して欲しい。 素晴らしい取組のものも多く、園内イベントだけに留まらせるには惜しい。 参加したくても出来ない道外の人も多い。 概要、レポートだけでも公開出来ないものか？ トレーニングの記録にしてもそうだが、円山はこのあたりが非常に弱い。 YouTube のチャンネルなどを作って活用しないことから非常に遅れていると感じる。 (以前あった「Zoo-Channel」なるサイトの管理はどうなっているのでしょうか。今となってはかなり貴重な動画も残っているのですが)</p>	<p>「ビジョン 2050」では調査・研究の成果を、市民に対しても分かりやすい報告書を作成し、成果報告会や市民向けフォーラムを開催するなど、研究成果をさまざまな機会を捉えて発信することとしています。 園内での講演会やフォーラム、飼育員カフェなどの記録につきましても、全てとはなりません、公開の効果を見極めながらホームページ等で発信ができるよう検討を進めます。 Zoo-Channel は、民間の事業者が主体となって制作したものでありますが、内容が古くなってきておりますので、当園のホームページからリンクを外しています。</p>
30	P23 リ・クリエーション	<p>東京ディズニーランドに来たかのように、楽しい場所になることとっても理想です。園で働く方、全員が「いらっしゃいませ」の心がいっしょにならないといけませんね!!</p>	<p>ビジョン 2050 では、来園者が心地よく過ごしていただくために、円山動物園で働くすべてのスタッフが常におもてなしの気持ちを持って、接することを行動指針に掲げ、実践していきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
31	P23 リ・クリ エーショ ン	<p>「市民に身近で安全で楽しく」円山は交通も便利で自然に恵まれているが、ほとんどの職員の来園者への対応力は非常に低い。挨拶は皆無。職員からの暴言などもあり。</p> <p>園内で起こったトラブルは事実を把握し、トラブルの原因を考え防ぐよう対応すべきだが、園だからこそおきたことでも、園長が「園でたまたま起こった事」という意識で軽視している案件もあるので、来園者同士の園にかかわるトラブルが起こっていても他人事である。全ての危機管理の見直しを願う。</p> <p>管理職などにそれぞれが伝えていてもこのような対応。「おもてなし」を本気で考えているのなら、知らぬふりをせずトラブル・クレーム対応力と組織の強化を強く望む。</p> <p>情報発信は一方的・偏りは不信を招くので、あえて動物園が自ら特別な人気動物をつくらぬよう全ての動物を対象に発信に努めて欲しい。動物ひとりひとりにファンがいて思い入れがあり、飼育する職員がいる事を忘れてないで欲しい。そのような思いが伝われば、リピーターや応援者も増えるかもしれない。ソフト面の土台を固めなければ「ビジョン 2050」自体無駄になる。</p>	<p>ビジョン 2050 に基づく取組を進めるために、そこで働く職員は、行動指針に従い、常に動物や環境、社会のために自分に何が出来るかを考えて行動していきます。</p>
32	P23 リ・クリ エーショ ン	<p>保育園や幼稚園などの遠足に利用されることが多いが、引率カメラマンが堂々とフラッシュ（ストロボ）を使用して撮影していること。また、園児たちのガラス叩き、類人猿前での飲食が目立つ。</p> <p>事前に父兄、保育士等に注意事項の周知徹底をお願いすることは出来ないものか。 (別途パンフレットなどの事前配布なども検討願いたい)</p>	<p>保育園や幼稚園の引率者は、現在は、入園料が減免の対象となっており、減免を受ける場合は事前に手続きを行っていることから、減免手続きの際、引率者に禁止事項やマナー等について注意を喚起していきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
33	P23 リ・クリ エーショ ン	<p>17ページ目から記入されてある(2)【教育】自然の大切さと動物の魅力伝えるのように、来園者が楽しく多様な情報を得て、体験をし、もっと野生動物・環境に興味を持たせるためにはまず、どのような理由であつてもまず人が来園するようにすることが大事であると思いました。そのためには、アンケート43pあなたは、円山動物園にどのようなことを期待して来ましたか。の部分で、園内を散策したりくつろいだりするに多く回答のように、20代の場合は無論、10代など若い人にとってはデートの場所として動物園に行くことも多いのではないかと思ひ、このようにカップル単位でより動物園に来れるような入場券イベントや、カップル向けのイベントやnight zooのように昼は行くことが難しい人達来れるようなイベントがあると良いと思われました。</p> <p>他には、見せ方で、双眼鏡など置くことより、カメラなどを持ってなくても動物を足から頭まで詳しく観察できるように見せ方によって興味を引くと良いと思われました。</p>	<p>飼育動物が安全安心に、幸せに暮らせる環境を整えることが大切であり、そうした環境で動物たちが生き生きとした姿を来園者にご覧いただくことで若い方をはじめ、多くの方々の来園につながると考えています。</p>
34	P23 リ・クリ エーショ ン	<p>5、犬ぞりの実施</p> <p>冬の来園者を増やすため園内で犬ぞりに乗れるようにする。</p> <p>札幌雪まつりの際は会場でデモンストレーションをする。</p>	<p>動物園を憩いの場として機能させるためにも、体験型イベントや案内ガイドなどの充実を図っていきますが、その前提となるのが動物福祉の確保であり、生物多様性の保全や環境教育につながる取組となります。</p>
35	P24 リ・クリ エーショ ン	<p>イ 良質な憩いの空間を提供 長く使ってもらうために、ゴミ箱の設置またはゴミを持ち帰るよう呼びかけを行う。</p>	<p>繁忙期は、多くのゴミが発生するため、通常以上に頻繁に清掃を行っているところですが、今後も来園者にとって憩いの場であり続けるよう快適な空間を提供できるよう努めてまいります。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
36	P24 リ・クリ エーション	<p>&gt; 売店や食堂施設なども含めて、動物園全体で楽しんでもらえるよう、統一感を 持った園内の整備を進めます。</p> <p>動物園の敷地内で焼肉ガーデンを設けている事は、飼育されている動物たちに {明日は我が身} との恐怖感を与え、虐待施設との批判が、日本各地から寄せられている。</p> <p>食堂施設でも、焼肉定食やジンギスカン定食、ハンバーグステーキ、照り焼きハンバーガー、などは、メニューから外すべきだ。</p>	<p>円山動物園の敷地内には常設の焼肉ガーデンは設けておりませんし、園内での肉料理の提供が動物たちに恐怖感を与えるとは考えられませんが、今後とも、来園者や飼育動物への影響を十分に配慮しながら、イベントの実施や園内施設の活用を行っていきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
37	P25 動物福祉	<p>エンリッチメント→これは本当にとても気になるし、関心のあるものです!! 毎日の取組み、ごくろうさまです。何かであそばせる（あそんでる訳じゃないのかもですが）ことが、それ自体が常動になってしまったら大変ですよ。ウロウロするだけが常動行動ではないですもんね。工夫に工夫を重ねることずっと続くことなのでしょうね。</p> <p>ホッキョクグマ館、リラ・ララにとって、オモチャを使用しない理由は、以前、メールにて質問させて頂いた際にお返事もらってますので、ある程度、理解してるつもりですが、やはり、白クマは本来あそぶ生きものですので、オモチャを使うことは何ら問題ないように思います。</p> <p>話し逸れますが、先日、白クマ写真展があり、カメラマンの浅尾省吾さんと少しお話しさせて頂いた時、聞きたくて、教えてもらったのですが、白クマは落ちてる枝や舟に残ってたブイや布などで、ほんと、よくあそぶそうです。あそぶ物であそぶのは本来の白クマなんだと思います。</p>	<p>動物園等における野生動物の飼育においては、動物が野生本来の行動を可能な限り発揮できる環境を整えることが動物福祉の観点における一つの目標となります。</p> <p>動物園で用いられる遊具は、飼育下という行動範囲が限られ、発揮できる行動・能力も制限される環境下においても、自然下での行動や能力を発揮するための代替手段です。極論すれば、放飼場内において、それらの行動が発揮されるのであれば遊具は不要であるとも言えます。</p> <p>また、本来の生息地において存在しない遊具を与えることにより、動物をご覧になる方々が、ホッキョクグマがそのようなして遊ぶ生き物であるという誤解を生じる恐れもあります。</p> <p>新しいホッキョクグマ館は、国際的な施設基準をクリアしており、従来の約5倍の放飼場を設け、彼らの多様な行動を引き出すためにあえて起伏を設け、放飼場の大半を土や芝、砂利などを入れ、様々な樹木も植えています。</p> <p>プールについても、100平方メートル以上の水平面積、深さも3.7mあり、飛び込むだけでなく、泳ぐ、遊ぶといった行動が保証できる規模を確保しているほか、アザラシプールとガラス越しに接することで、アザラシの動きに応じた行動が引き出せるようにも工夫しているところです。</p> <p>特にアザラシについては、自らの意思で動くものであり、ガラス越しで触れることはできないものの、動かないおもちゃよりも、より複雑な行動・思考を引き出さるものであると考えています。</p> <p>またソフト面の取り組みとして、円山動物園では放飼場内に餌を隠し、小さく切ったエサを広い範囲に撒くことで、探索行動を促すといった取組も行っているところです。</p> <p>こうした取組を日々検証し、いわゆる人工的な遊具の提供も含めた、彼らの生活を豊かにする飼育管理のあり方について、できるだけクマ本来の行動を保障し、また肉体的・精神的に健全な状態を維持することを念頭に慎重に経過を見ているところです。</p> <p>また、野生下のホッキョクグマが落ちてるブイなどの人工物で遊ぶことができってしまうことについては、ホッキョクグマによる誤食などの影響や本来は自然界にあるものではない人工物に野生動物が容易に触れられる環境自体の是非を議論しなければならぬ問題であると考えます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
38	P25 動物福祉	<p>ア・環境エンリッチメントの取組は動物によって充実していないものが多い。</p> <p>施設が古いか手が足りない、時間が無いというのは理由にならない。</p> <p>担当者が変わると全て変わる。</p> <p>良いものは引継ぎ、悪いものは改善していくよう努めて欲しい。</p> <p>常同行動は見ていて辛いものがある。</p>	<p>環境エンリッチメントをはじめとした動物福祉向上の取組はこれからの動物園の在り方の根幹になる部分であると考えてます。引き続き、動物種の生態や性質等を踏まえ、園の実施体制を含め計画的に動物福祉のため取り組んでいきます。</p> <p>また、取り組みを継続できる体制についても併せて検討します。</p>
39	P25 動物福祉	<p>イ・動物の観察については、来園者の目、写真や動画の記録も大いに利用して欲しい。</p> <p>鬱陶しく思うこともあるとは思いますが、動物たちのためなら協力を惜しまないと言う人が殆どだと思ふ。</p>	<p>これまでも、動物舎内へのごみの侵入をはじめ、職員が発見するよりもお客様からの情報により動物の異常を早期に発見することが出来た事例が多く存在しています。これからもお客様とより良好なコミュニケーションを築き、動物たちの健康管理や動物福祉の向上に役立てることが出来るよう努めていきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
40	P25 動物福祉	<p>安全ではない動物舎(猛禽・カンガルー・ペリカン・シマウマ・エランド屋内外他など)は、また事故が起こりかねない施設なので、注意だけでなく改善・改修を速やかに実行願う。走れない・とべないなど通常の行動を制限され、見せ物的で非常に不自然であり、本来ある能力発揮は到底出来ない施設。</p>	<p>ご指摘の通り、アフリカゾーンまでは、動物の暮らしよりもお客さまの観覧のしやすさに視点の重きをおいた施設整備が行われてきた傾向にあることは、円山動物園として反省し、見直さなければならない点であると考えております。</p> <p>今後においては、ホッキョクグマ館やゾウ舎のように、まず第一に動物の暮らしに視点の重きをおいた施設整備に努め、できうる範囲で既存の動物舎の改修なども行っていきます。</p> <p>具体的な飼育展示施設の改善・改修については、「ビジョン 2050」に基づく実施計画（2019～2023 年）において、中期的に解決すべきものの検討を進めます。また、長期的に検討が必要なものについては、その後の実施計画等で検討していく予定です。</p> <p>改修までに時間を要する施設もあるかもしれませんが、その間も、既存施設を活用しながら採食エンリッチメントやトレーニングなどを積極的に行い、動物達がいきいきと過ごせるよう努力を続けていきます。</p>
41	P25 動物福祉	<p>環境エンリッチメント・ハズバンドリートレーニングは動物の負担を無くすためにも重要で必然であるが、円山は力を入れていないように見える。特に猛禽類・モンキーハウス・アフリカゾーンは狭く行動制限されて気の毒に見える。効果的に双方実行して頂きたい。</p>	<p>ハズバンドリートレーニングや環境エンリッチメントはこれからの動物飼育においては極めて重要な要素であると考えています。より多くの動物種にこれらの取組を広げていくことが出来るよう進めていきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
42	P26 動物福祉	<p>&lt;ハズバンドリートレーニング&gt;</p> <p>大牟田市動物園が熊本市動植物園から預かった猛獣のトレーニングを短期間でなし得ていた例を見ても、円山動物園の現状はまだだと感じる。来園者の前で積極的にトレーニングに取り組んでいただきたい。</p>	<p>ハズバンドリートレーニングは、動物に負担をかけることなく、また、職員にとっても比較的安全に検査や治療を行うことができるものであることから、円山動物園としても、これからの飼育管理において非常に重要な技術と考えており、今後も積極的にハズバンドリートレーニングに取り組んでいきます。</p> <p>特にアジアゾウについては、来園者が直接ご覧になれる場所でトレーニングが行えますので、トレーニングの意義などを知ってもらうため、積極的に来園者の前でトレーニングを行っていきます。</p> <p>また、教育的な配慮からお客様への情報発信は積極的に行うべきものですが、一方でトレーニングの初期段階では、試行錯誤も多く、手順や方針が変わることもあります。加えて、動物たちの体調についての情報発信は、誤解を生まないよう、慎重な確認作業が必要となります。</p> <p>このように、動物園として情報提供を行うことは必要であると考えていますが、必ずしも来園者の前で実施すること＝ハズバンドリートレーニングではないこと、動物種によっては施設的にご覧いただける構造となっていないことや、動物や動物専門員、来園者の方の安全面確保のため非公開エリアでのトレーニングとせざるを得ない場合があることをご理解願います。</p>
43	P26 動物福祉	<p>「質の高い獣医療」はどう会得するのか？ 獣医療関係は非常に重要だが、計画性を感じない内容なので計画を市民に伝え文書も残して欲しい。動物の尊厳を無視し、動物と来園者の心を傷つける発言を多発する獣医が残念ながら1名いるのも事実である。忘れることは出来ない。</p> <p>円山にとって最重要課題として力を入れるべきだが、実行しないとまったく意味がない。</p>	<p>獣医師については、体系的に知識・技術の習得を進め、スキルアップを行います。併せて、動物園動物の広範な獣医療技術・知識を蓄積するため、各種学会への参加・学術発表等を通して情報交換を進めていきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
44	P26 動物福祉	<p>ウ・ハズバンドリートレーニングは積極的に行って欲しい。また、出来るだけ来園者が見学出来るようにして欲しい。施設の構造的に無理であるなら、ブログや動画などでも構わない。円山はそのあたりの情報発信が少なく閉鎖的なイメージがある。</p> <p>ただ「やってます」では意味がない。</p> <p>飼育動物の体調不良や健康診断の結果なども、いちいち来園者に質問されるまでもなく積極的に発信して欲しい。 (月に一回の形でも構わない)</p>	<p>教育的な配慮からお客様への情報発信は積極的に行うべきものですが、一方でトレーニングの初期段階では、試行錯誤も多く、手順や方針が変わることもあります。また、動物達の体調についての情報発信は、誤解を生まないよう、慎重な確認作業が必要となります。</p> <p>まずは、動物のより良い生活の実現を最優先に取り組みを進めるとともに、適切な情報発信に向けた体制作りについても検討を進めていきます。</p>
45	P27 動物福祉	<p>改修はすぐ出来なくても改善のため客と一緒に動物たちを見ることももっとあっていいと思う。そんなヒマ(時間)ないのかもですが。飼育スペースの確保をまず期待します。多くの客も狭い所に居る動物は、かわいそうって思ってしまうものね…。</p>	<p>来園者の皆様のご意見も踏まえつつ、常に動物福祉を念頭において、飼育展示施設を改善・改修します。十分な飼育スペースの確保を目指すとともに、老朽化への対応、設備の適切な維持・管理など、動物たちの安全かつ快適な暮らしを確保していきます。</p> <p>具体的な飼育展示施設の改善・改修については、「ビジョン 2050」に基づく実施計画(2019~2023年)において、中期的に解決すべきものの検討を進めます。また、長期的に検討が必要なものについては、その後の実施計画等で検討していく予定です。</p> <p>改修までに時間を要する施設もあるかもしれませんが、その間も、既存施設を活用しながら採食エンリッチメントやトレーニングなどを積極的に行い、動物達がいきいきと過ごせるよう努力を続けていきます。</p> <p>また、ご指摘のとおり、お客様と同じ視線で動物を観察することも非常に大切ですので、今後とも、そういった時間をできる限り確保していきたいと考えています。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
46	P27 動物福祉	<p>&lt;よりよい飼育体制を目指して&gt;</p> <p>既存飼育展示施設の改善・改修、十分なスペースの確保は現実的にどこまで可能なのであろうか。ゾウ導入により他の動物たちの環境改善が予算的に難しくなることを危惧する。</p> <p>十分なスペースという観点からは、アフリカゾーンの草食動物の屋外展示スペースは狭すぎる。ライオンについても屋外展示場については旧熱帯動物館のほうが自然で良かった。</p>	<p>ご指摘の通り、アフリカゾーンまでは、動物の暮らしよりもお客さまの観覧のしやすさに視点の重きをおいた施設整備が行われてきた傾向にあることは、円山動物園として反省し、見直さなければならない点であると考えています。</p> <p>今後においては、ホッキョクグマ館やゾウ舎のように、まず第一に動物の暮らしに視点の重きをおいた施設整備に努め、できる範囲で既存の動物舎の改修なども行っていきます。</p> <p>また、具体的な飼育展示施設の改善・改修については、「ビジョン2050」に基づく実施計画（2019～2023年）において、中期的に解決すべきものの検討を進めます。また、長期的に検討が必要なものについては、その後の実施計画等で検討していく予定です。</p> <p>改修までに時間を要する施設もあるかもしれませんが、その間も、既存施設を活用しながら採食エンリッチメントやトレーニングなどを積極的に行い、動物達がいきいきと過ごせるよう努力を続けていきます。</p> <p>なお、円山動物園では、どの動物もすべからく平等に大切にしており、特定の動物の新規導入により、他の動物の環境改善に影響が出ることはありません。</p>
47	P27 動物福祉	<p>ガイドラインの制定の仕方や、日本ではどれくらい進んでいるのか気になりました。</p> <p>何か基準となる既存のガイドラインはあるのでしょうか。</p>	<p>現在、世界動物園水族館協会（WAZA）が中心となって、動物園における動物福祉の評価・向上の取り組みが始まっています。</p> <p>日本においても2023年までに各動物園において動物福祉状態をセルフチェックすることが求められており、現在、円山動物園も加盟している、公益社団法人日本動物園水族館協会において、動物種ごとの動物舎のガイドラインづくりを行っているところです。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
48	P28 連携	<p>実感として、ふつうの人（全く動物に関心ない人以外）でも、年に1回も動物園へは行ってません。私の職場や友人・知人の範囲でしかありませんが、でも、行きたくない訳ではなく、行ってみたいとは言う。なぜ先送りになるかと考えたら、生き生きとした動物たちを見ることが出来る、という思いがないからなのかな？と。</p> <p>赤ちゃんが生まれたら、たくさんの人が見たい、見に来る、行きたい、行く！と行動できるのは、赤ちゃんだから生々としているという潜在的なものもあるのかな？とか思うことがあります。</p> <p>で、連携とあるように、円山、そして他の動物園水族館の見て欲しい生きものたちをマスコミ、イベント、学校等で発信して、動物園のがんばっている姿を知ってもらった方がいいと思います。</p> <p>もちろん、見せ物として呼ぶのではありません。見てもらえたら、考えてもらえる、伝えてもらえる、共感も絆になると思います。</p>	<p>円山動物園では年間に100件程度、報道機関への情報提供を行っています。また、札幌市及び札幌市近郊の小学校や幼稚園などに円山動物園の飼育動物などを紹介する「動物園だより」を年4回発行し、配布しています。</p> <p>今後も様々な機会や媒体を通じて、円山動物園の取組を積極的に伝えていきます。</p>
49	P28 連携	<p>連携は人との繋がりが重要である。信頼を失わないよう、計画性を持って慎重に実行して頂きたい。</p>	<p>市民からの信頼を得るため、ビジョン2050の行動指針やコンプライアンスを遵守します。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
50	P30 飼育展示 していく 動物種の 考え方	<p>は虫るい研究会の時に、飼育員さんがおっしゃってましたが、1つのトカゲでも欲しいからどうぞ、あげたいからどうぞというわけにはいかないというような話をされました。その1つ個体でもさまざまな書類や手続きが必要であること聞きました。大変ですね。</p> <p>想像以上にむずかしいお仕事ですね。パンダやコアラが居れば良い訳じゃないし、めずらしいのが居れば良い訳でもないし、私が願うひとつとして、1つ1つの個体を、しっかり観察できて、1つ1つ何かアクシデント起きたら、しっかり対処（情報を集めたりも）できる範囲の種類と数にして欲しいです。</p>	<p>飼育展示していく動物種については、動物福祉を念頭に置き、円山動物園で飼育展示する意義や飼育展示していくための必要な条件を考慮の上、検討を進めます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
51	P30 飼育展示 していく 動物種の 考え方	<p>今後の飼育動物の分類は、説明が出来るよう「根拠」となるものをわかるように伝えて欲しい。</p> <p>繁殖は動物園にとって重要なことだが、今、生存している動物の命優先で考えて欲しい。</p> <p>円山はユキヒョウ繁殖に向けて環境も恵まれているが、残念なことに1ペアしか繁殖できない。15歳のメスのリーベを浜松に移動させるより、若いオスのコハクを迎えるほうが動物福祉的にも安心ではなかったと思う。コハクとシジムもあり得たかもしれず、繁殖実績を生かせない施設は残念である。(但し、コハクとアクバルは血縁、リーベとシジムも血縁なので血統的には様々な疑問は残る)</p> <p>有効な活用方法はないものか検討して欲しい。</p> <p>数年しか経っていない施設が、多額の税金投入の末、実は不備だらけで動物福祉に反していた事実は、市民は忘れておらず、市の責任は極めて重いと思う。</p> <p>今後は、慎重に議論し、動物福祉に反するような施設をつくることはやめて頂きたい。</p> <p>また、このページを読んでも、円山でアジアゾウの繁殖をすることの意義が理解できない。</p>	<p>飼育展示していく動物種については、円山動物園で飼育展示する意義や飼育展示していくための必要な条件等を考慮の上、検討を進めます。</p> <p>また、こうした検討を踏まえ整理した飼育動物の分類については、アジアゾウも含めた動物種ごとに「考え方」を示す予定です。</p> <p>なお、ユキヒョウを含めた希少動物の繁殖に伴う移動については、国内飼育下個体群の飼育状況および遺伝学的、個体群統計学的分析に基づいて策定された(公社)日本動物園水族館協会(JAZA)の種別管理計画に基づき、加盟園館が共同で実施しているものです。今後も動物福祉に配慮しながら、可能な限り種別管理計画に協力し、希少動物の繁殖に取り組んでいきます。</p> <p>ご指摘の通り、アフリカゾーンまでは、動物の暮らしよりもお客さまの観覧のしやすさに視点の重きをおいた施設整備が行われてきた傾向にあることは、円山動物園として反省し、見直さなければならない点であると考えています。</p> <p>今後においては、ホッキョクグマ館やゾウ舎のように、まず第一に動物の暮らしに視点の重きをおいた施設整備に努め、できる範囲で既存の動物舎の改修なども行っていきます。</p> <p>飼育展示施設の改善・改修については、常に動物福祉を念頭に検討を進めます。</p> <p>改修までに時間を要する施設もあるかもしれませんが、その間も、既存施設を活用しながら採食エンリッチメントやトレーニングなどを積極的に行い、動物達がいきいきと過ごせるよう努力を続けていきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
52	P30 飼育展示していく動物種の考え方	<p>3. 飼育展示していく動物種の分類において、飼育動物の具体的な区分に言及していませんでしたが、円山動物園ポスト基本構想第6回検討部会（平成30年7月30日開催）の添付資料の推進種に指定されている「オランウータン」と「フンボルトペンギン」に関して意見があります。</p> <p>「オランウータン」に関しては、「樹上行動などに配慮した施設が不可欠」と記述されているが旭山動物園や多摩動物公園のようなスカイウォーク施設を併設する事が想定されます。しかし、十分な面積が確保できるのかが疑問です。</p> <p>「フンボルトペンギン」に関しては、「施設の増大が不可欠」と記述されていますが反対です。現在、陸上とプールがあり屋内、屋外両方の展示ができる空き設備が2つありますが、それらを活用しないで新たに新施設を建設するのは無駄な投資です。</p>	<p>飼育展示していく動物種については、動物福祉を念頭に置き、円山動物園で飼育展示する意義や飼育展示していくための必要な条件を考慮の上、検討を進めます。</p>
53	P30 飼育展示していく動物種の考え方	<p>今後の種の選別、環境の整備を考えるポイントとして【地域の特性】を考えて下さい。</p> <p>ゾウについてはもうスタートしたことです。永く大切にしたいのですが、今後は札幌の環境に合わない動物（寒さが苦手、など）を、施設を整備してまで飼育するのではなく、この北海道、札幌の気候に合った動物に重点を置くべきと考えます。</p> <p>地域の特性を強みとし、エゾとつく動物、ホッキョクグマ、特にユキヒョウについて、胸を張って国内での中心的な立場となるよう目指すべきではないでしょうか。</p>	<p>飼育展示していく動物種については、動物福祉を念頭に置き、円山動物園で飼育展示する意義や飼育展示していくための必要な条件を考慮の上、検討を進めます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
54	P30 飼育展示 していく 動物種の 考え方	4、モンキーハウスの再整備 アジアゾーン、アフリカ館と地理的な展示が円山動物園の主流になって来ており、モンキーハウスのみが分類型の展示を取り入れているのはデザイン的に問題があります。チンパンジー館と関連付けてマンドリルなどアフリカのサルに特化すべきと思われます。	動物の飼育展示手法には分類学的展示、地理学展示など様々な手法がありますが、必ずしもいずれかの手法に統一する必要はないと考えており、今後の施設の整備につきましては、動物福祉の維持向上や、来園者に対する教育機能の向上、北海道に位置する動物園としての在り方などを踏まえて、計画的に検討していきます
55	P32 飼育展示 していく 動物種の 考え方	断念種が決定した時は必ず経緯と園の考えを公表して下さい。1つ1つ小さな子でもファンはいます。	「ビジョン 2050」に基づき、各動物種の分類については、それぞれの動物種について円山動物園の考えを付した上で公表します。

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
56	P32 飼育展示 していく 動物種の 考え方	<p>「ウ やむを得ず飼育を断念する種（断念種）」種を絞る必要性は理解しています。</p> <p>ただ、“寿命が全うした場合に”についてですが、内部で断念種と決まった動物に対して、治療や環境改善の手を意図的に抜いて寿命を早ませるのではないかとこの恐怖があります。</p> <p>どの動物にも大切に想っているファンがいること、および高齢動物や、病気、ケガをしている動物が我々にもたらす好印象（素晴らしさ）があると考えます。</p> <p>実際高齢動物を大切に飼育し、感動を与えている動物園があります。</p> <p>繁殖も必要ですが、一日一日を生き、命の素晴らしさを教えてくれる動物を、一日でも長く健康な状態で全うさせる飼育をお願いします。</p> <p>また、今後の種の選別、環境の整備を考えるポイントとして【地域の特性】を考えて下さい。</p> <p>ゾウについてはもうスタートしたことです。ゾウは札幌の環境に合わない動物（寒さが苦手、など）を、施設を整備してまで飼育するのではなく、この北海道、札幌の気候に合った動物に重点を置くべきと考えます。地域の特性を強みとし、エゾとつく動物、ホッキョクグマ、特にユキヒョウについて、胸を張って国内での中心的な立場となるよう目指すべきではないでしょうか。</p>	<p>断念種と決まった動物に対して、治療や環境改善の手を意図的に抜いて寿命を早ませるようなことは決して行いません。動物福祉に最大限に配慮することは、動物を飼育する者としての責務です。断念種と決まった動物種に対しても、動物福祉に最大限配慮した飼育展示を継続します。</p> <p>地元北海道の野生動物の飼育展示を通して保全活動に積極的にかかわるとともに、得られた情報を来園者に発信していくことは、北海道の動物園として果たすべき大きな役割の一つと考えています。</p> <p>また、ホッキョクグマやユキヒョウなどの寒冷地産動物の繁殖において円山動物園は大きな実績を残しており、今後の国内飼育下個体群の維持においても大きな役割を担っていく必要があると考えています。</p> <p>以上を踏まえ、飼育展示していく動物種については、動物福祉を念頭に置き、円山動物園で飼育展示する意義や飼育展示していくための必要な条件を考慮の上、検討を進めます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
57	P33 経営基盤	獣医さんは、たくさん経験してもらって、他の園や水族館や、知識の豊富な人との交流などで、優秀な獣医さんになって欲しいです。（今でもすばらしいと思ってますが！）	獣医師については、体系的に知識・技術の習得を進め、スキルアップを行います。併せて、動物園動物の広範な獣医療技術・知識を蓄積するため、各種学会への参加・学術発表等を通して情報交換を進めていきます。
58	P33 経営基盤	「人材」は重要。職務怠慢の飼育員・獣医が担当した所は苦情も多く、動物福祉は無視され酷いものであった。管理職や市長に訴えても注意や変える事も出来なかった。職員・飼育員同士で指摘や意見を遠慮し、お互い口出ししない風潮が組織的にある。これでは動物福祉に良いことはひとつもない。意見をお互い言える職場環境を整えるべきではないか。獣医も同様で、予防医療に関しては、全職員と来園者の協力も必要である。積極的に意見を聞く姿勢と柔軟な思考が大切だと思う。	飼育担当者・獣医師を含めたあらゆる立場の職員が自由に意見を交わし、チームワークをもって業務を遂行すること、また、来園者と積極的にコミュニケーションを図ることを「ビジョン 2050」において行動指針としております。この指針に基づき、より良い運営に努めます。
59	P34 経営基盤	<経常収支状況> 入園料及び年間パスポートの値上げをすべきと考える。	ビジョン 2050 の経営基盤での記載にありますとおり、持続可能な経営をするために入園料の見直しの検討を進めることとしています。
60	P34 経営基盤	年間パスポート 1,000 円は直ぐにでも検討していいのでは。 (案)年数回 1,000 円と 1 年フリーパスは 2,000 円位の 2 種類作ってみても高いとは感じません。	ビジョン 2050 の経営基盤での記載にありますとおり、持続可能な経営をするために入園料の見直しの検討を進めることとしています。

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
61	P34 経営基盤	<p>1、札幌市動物園協会を設立する。</p> <p>札幌市に限らず動物園は公園行政に組み込まれるケースが多いのですが動物園は本来、社会教育施設および自然保護施設であり公園行政に組み込まれる事は望ましくありません。欧米では公社としている事が多く日本でも東京や横浜では採用されています。</p> <p>札幌市の場合、円山動物園および豊平川さけの科学館を札幌市動物園協会の傘下に入れる事を提案します。</p> <p>これにより獣医師も衛生技官から動物園専属に転換できると思われます。</p>	<p>公立施設であっても、東京都や横浜市などをはじめ指定管理者制度により、地方公共団体が指定する者が動物園の運営を行っているところもあります。ビジョン 2050 では、民間手法の活用など持続可能な動物園運営のあり方について検討することとしており、札幌市においても指定管理者制度も民間手法の一つと考えています。</p>
62	P34 経営基盤	<p>「経営」は今後更に厳しくなっていくと思う。</p> <p>新たに飼育しているゾウ4頭も含め、税金投入で何十年も続けていけるのか、新たに迎える動物、施設の改修、光熱費や人件費も上がっていく中、どれだけ資金がかかるのか。</p> <p>動物園自体の存在も絶対ではない事もふまえると、入場料・年パス・仕入先、要は、売上・固定費・変動費も今から見直すべきで、資金繰りの計画書がある程度長いスパンで作成し、市民にも報告し多くの目で確認しつつ、定期的な検討会が必要ではないか。文書として資料も必ず残すべきである。</p> <p>市の職員は担当も部署も変わってしまうので、共用文書も残し、責任の所存も周知すべきだと思う。</p>	<p>ビジョン 2050 の経営基盤での持続可能な経営の考え方に基づき、動物園運営を進めていきます。また法令の遵守のほか、札幌市の定める内部規定や業務マニュアル等に基づき業務を遂行します。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
63	P34 経営基盤	<p>「収入確保につながる取組を展開します」について。 自分が愛する特定の動物に、寄付を行える仕組みがあってもいいのでは。 過去に高額の寄付の事例が話題となりましたが、たとえ少額であっても、特定の動物のためにおこづかいから寄付をする喜びもあるかと思えます。</p>	<p>さっぽろ円山動物園サポートクラブは、活用目的を示してワンコインでの寄付を募っていますので、こちらをご活用いただければ幸いです。</p>
64	P35 行動指針	<p>&lt;行動指針&gt; ある時期から飼育員による動物ガイドがほとんどなくなっている。来園者にとっては飼育担当者から聞ける話は興味深いものであり、心に残るものである。特定の動物のみでなくすべての動物についてガイドの実施を期待する。動物ガイドは動物専門員の業務のひとつである。</p>	<p>現在、一部の動物についてしか動物ガイドを実施できておりませんが、今後、安全な飼育作業や動物福祉の維持・向上が実施できるようになった後は、来園者の環境教育の推進につながる動物ガイドの充実を図ります。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
65	P35 行動指針	<p>全ての動物園スタッフに責任を持たせて欲しい。今まで出来ていなかったことなので、役割分担を決め、それぞれが責任感を持って行動していけるような指導が必須。</p> <p>現在のボランティア活動内容を全面見直し、パトロール隊として協力頂き、マナーなどの啓蒙や来園者同士では争いごとになる注意喚起を是非お願いしたい。</p> <p>(2)の内容は、ボランティアではなく、動物に携わる教育を受けた知識のある臨時職員か動物専門員に担当願いたい。ボランティアが正しくないガイドをしている場合が大変多く、来園者が間違った知識を得てしまうため、動物にとってもマイナスイメージとなる。</p> <p>動物をもの扱いする発言が多くあり、「子供を産まないから、年寄りだから、病気だから、汚いから、もうすぐ死ぬから見せる必要がない(奥に下げている)」とボランティアが来園者へのガイド中に言っていたことである。</p> <p>観覧側で何人も固まって大きな声でのおしゃべりも度々見かけるので厳重にご指導願いたい。</p> <p>また、マナー違反が著しい来園者には、動物園側も毅然とした対応で接して頂きたい。</p>	<p>「ビジョン 2050」にある行動指針は、動物園の職員だけではなくボランティアも含め、動物園内で活動し働くすべての人を対象としていますので、ボランティアにつきましても、この行動指針に沿って活動するよう、継続的に研修等を行っていきます。</p> <p>なお、来園者のマナーについては、職員やボランティアによる注意喚起はもとより、園内放送や施設での掲示などを通じて、心地よい動物園を目指していきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
66	P36 行動指針	<p>＜心地よく過ごしていただくために＞</p> <p>「おもてなしの気持ち」という言葉がウッチー事件後の改善計画から載るようになってきているが、何も特別なことは必要なく、来園者への挨拶の声掛けだけで十分おもてなしの気持ちは伝わるものである。</p> <p>道内で言えば釧路市動物園がよいお手本である。飼育員だけでなく園内で働くすべてのスタッフが、遠くにいても、後ろからでも「おはようございます」「こんにちは」と来園者に声をかけている。これだけで来園者はどれだけ清々しい気持ちになるか。</p> <p>円山は来園者が多いからいちいち挨拶などできない？</p> <p>そんなことはない。一人一人全員に挨拶する必要はない。すれ違い様に、朝一で会った来園者に、閉園時に会った来園者になどなど気持ちさえあれば簡単に声掛けはできる。円山もそのような雰囲気のある園になってほしい。今現在の園内の雰囲気はけして明るくはない。</p> <p>新年度からは人心一新である。ぜひ雰囲気を変えてほしいと願う。</p> <p>また電話対応においても某園では、動物の様子を心配し遠方より問い合わせるお客に対し、電話対応の最後に「〇〇を可愛がっていただきありがとうございます」と一言あるそうである。一言の有無により園の印象は大きく違うものである。何ら労力を要することではない。</p>	<p>動物飼育や動物園運営に携わる職員だけでなく、ボランティアや清掃、売店、警備、券売等の管理業務に従事する者など、円山動物園で働く全てのスタッフが、ビジョン 2050 の行動指針に従って行動し、お客様に心地よく動物園で過ごしていただけるよう努力していきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
67	P36 行動指針	<p>このページに書いてあることは今までも問題となっていたことである。</p> <p>職員を含めたスタッフの挨拶は皆無であり、基本が出来ていない事は現在も正されていない。</p> <p>管理職・役職者にも挨拶ができない方がいるが、挨拶に関しては「恥ずかしく、情けないと感じる」と回答があった。実直な職員の足を引っ張っている行為を非常に残念に思う。</p> <p>動物飼育方法は人によって違いが大きい。動物には人が違って同じ条件で飼育すべきだが、本番、代番で正反対なこともあり、また引継ぎもされていない時もあり、非常に大きな問題である。</p> <p>チームワークもウッチー以降も大きな変化はなく改善されていないと感じる。</p> <p>理由は不明だが、園長に伝わっていないトラブル・クレームがいくつかあることが判り、園長名で回答があっても園長がその内容を知らないことがある。園長より「課長で止まることもある」「全ての報告はない」と聞いたが、このような組織体制を変えることがウッチー事件以降の目的の1つであったはずだが、新たに加えた朝礼、班会議、役職者会議などうまく生かされず報告がされていないのか、動物にも来園者にも様々なしわ寄せがきている。</p> <p>何事にも責任をとれない事も問題であるが、まず、予防する事くらいは早急に実行して頂きたい。</p>	<p>ビジョン 2050 に基づく取組を進めるために、そこで働く職員は、行動指針に従い、常に動物や環境、社会のために自分に何が出来るかを考えて行動していきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
68	P36 行動指針	<p>これまでのような「飼育担当者と代番」ではなく、少なくとも3名以上のチーム編成で飼育を担当することが望ましい。</p> <p>各園で度々起きている人身事故を予防するためにも、チェックする人間が必ず必要だと思われる（チンパンジー脱走の件も記憶に新しい）。</p>	<p>動物の飼育体制（担当制、グループ制）については、飼育種数、飼育頭数、人員、作業内容、安全管理などを踏まえ現在も検討しているところ。</p> <p>事故防止などの安全管理は最優先の課題であることから、業務マニュアルの作成、指差呼称確認の徹底などにより事故発生の防止に努めるとともに、事故発生時の対応についてもマニュアルを整備し被害の拡大防止に努めてまいります。また、不断の見直しを行い、安全管理の徹底に取り組んでいきます。</p>
69	P36 行動指針	<p>職員は全員名札の着用を願いたい。 （企業で言えば社員証のようなもの。担当動物が記載されていれば尚良し。）</p> <p>イラストなど使用したユーモアの溢れるオリジナルデザインでも良い。</p>	<p>当園では、全職員に名札の着用を義務付けておりますので、改めて着用について徹底します。</p>
70	P37 行動指針	<p>&lt;相互チェック体制の構築&gt;</p> <p>経験のない新人動物専門員が動物の命を預かることになっている。失敗から学ぶことは多いが失敗が動物の命に直結することもある。新人を支える体制を整えてほしい。</p> <p>それ以外についても職員相互間のチェック体制の構築を徹底してほしい。ウッチー事件は獣医師不足が原因であるかのような報告がなされて終わったが、そうではなく原因はまさに相互チェック機能がなかったからである。</p>	<p>動物専門員のスキルアップについては一朝一夕に行えるものではなく、継続的に研修等により知識を増やしていく必要があります。また、動物の同居や移動など、厳重な安全管理が必要な行為については、実施計画を立てたうえで、獣医師を含む複数名で監視体制を取って実施することとしています。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
71	P38 検討経過	<p>&lt;市民動物園会議&gt; 市民動物園会議の委員の方々は、個人的に円山以外の複数の国内動物園を観た経験がおありなのであろうか。他園と長所短所を比較し客観的に円山を考察していただきたい。</p> <p>ゾウの愛称候補の選定については、最低限度内他園の人気動物の愛称と完全に重なっていることを無視しないでいただきたいかった。</p> <p>人気動物には全国各地から会いに行くファンがいて、今回のリストには複雑な思いを抱いている。たとえば、道内他園がその動物にデナリ・ララ・リラと丸かぶりの愛称を付けたからどうであろか。逆の立場で考えてみてほしかった。</p> <p>愛称候補が発表になった時、当該園の獣医師が「配慮がほしかった」という旨のツイートをしたが、まもなく削除した。圧力の有無は知る由もないが気の毒であった。</p>	<p>アジアゾウの愛称については、たくさんの皆様からご応募をいただいたものの中から、名前の理由や込められた思いがはっきりしていること、現在円山動物園で飼育している個体と重複していないこと、過去に在園していたアジアゾウの愛称と重複していないことなどを考慮して、アジアゾウにふさわしいと思われる名前を選定いたしました。</p> <p>愛称の他園で利用については、無数に存在していることもあり、候補の選定時に考慮はしていません。このたび、道内他園の動物の愛称と候補の名前が重複していたとのことですが、あくまで円山動物園内での利用実績を考慮しての結果であり、特段の意図はありません。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
72	全体	<p>円山動物園独自の魅力には現在展示している動物の種類や展示方法、またはその他の動物生態研究や種の存続事業など様々なものが考えられるが、円山動物園が元来持っているものとして最も有力なのはその“立地条件”である。</p> <p>今日において動物園や水族園はその運営方法が多様化しており、東京の上野動物園や大阪の天王寺動物園といった、都市部の中心に位置する地点で経営される都市型の経営が近年目立つようになってきている。これらの施設は都市部の住人が気軽に来場することが出来る反面、視点によっては動物園の外の「都市」を意識してしまい、高温化や気流発生などの都市部特有の気候も相まって快適さを阻害しかねない要因を多くはらんでいる。一方、円山動物園のように比較的広域な山林地区に立地しているためこのような都市部特有の気候条件は極めて発生しにくい。また、それによって来場者や展示動物がストレスを感じにくいつくりの結果的になっている。自然生態系からのサービスを来場者や展示動物が間接的に受けられることは非常に重要なポイントではないだろうか。</p> <p>また、今度は旭山動物園などと比較して円山動物園が優れているのではないかと考えられる点として挙げられるのは「入場者の少なさ」である。一見これは動物園サイドとしては非常に大きなマイナスポイントであるかのように見えるが、入場者サイドから見るとこれは大きな利点になる。入場者が少ないことで来場者は動線などを気にすることなく園内を自由に往来し、展示動物の所作を間近で自分のペースで観察することが可能になる。このような「穴場スポット」的な側面を持っていることは展示方法の工夫によって来場者を確保している他の動物園と大きく差別化することができる特徴である。</p> <p>円山動物園が今後長期間に渡って存続していくためには外部から観光客を無理に取り込むのではなく上記に述べたような園内全体に流れる雰囲気を守り、札幌という地元の巨大都市からいかにリピーターとなる来場者を根強く確保するかにかかっているのではないかと私は考えます。</p>	<p>円山動物園は、都心からほど近く、円山公園内に所在し、国指定の天然記念物である原始林の境界に位置しています。これは、円山動物園の財産であり魅力の一つです。</p> <p>この環境を十分に生かしながら、市民に身近な動物園を目指します。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
73	全体	<p>円山動物園の特徴はポリシーがないということです。目指すものの芯がないように思います。</p> <p>「部長職」のやりくりのため、園長が畑違いのところからやって来て数年で変わるというのもポリシーのなさの原因です。</p> <p>たった10年前、ララの子供を犠牲にしてまでオオカミ舎を何億もかけて作ったのに「広さがなく走り回れないからオオカミ撤退」を考えるとというのも計画性がないし、「狭い獣舎」を作った自分たちの反省がありません。</p> <p>まだ出来て数年のコツメカワウソ獣舎もミーアキャット獣舎も獣舎が狭すぎます。</p> <p>キリンのスペースもカバのスペースもシマウマのスペースも旧熱帯動物館とそれほど変わりません。</p> <p>飼育動物を絞るなら、獣舎を作る前にするべきです。</p> <p>まずは園長を市役所外から専門家を厳選して人選し、ブレることのない長期計画作成し、遂行できるようにするのが肝要です。</p> <p>「おびひろ動物園の魅力アップを考えるフォーラム」で旭川市旭山動物園の園長さんが「このままでは旭川市と心の中かな、独立してやっていく道を模索していくことも考える」「50年後、もし、旭川がなくなっていたとしても、動物園は残さなくちゃいけない」と言うような主旨のことをおっしゃっていましたが、そういう意識と覚悟を持った園長が円山動物園にも必要です。</p> <p>市の部長職の一つでは終わらないのです。</p> <p>WAZAが各国動物園のセルフチェックを言い出したのは、動物園の世界水準を作ろうとしていると思います。悪くするとイルカ騒動の時のようにJAZAの除名の動きがあるかもしれません。</p> <p>WAZAに理解してもらうには、専門知識がある園長・スタッフが必要です。</p> <p>また、ゾウ導入のアンケートでは賛成が半数に満たなかったのに、導入を決定するなど、市民の意見を集めても生かしていない気がします。</p>	<p>円山動物園は、2007年に、「目標入場者数100万人」を目標に掲げた『札幌市円山動物園基本構想』を策定しこれに基づく基本計画により、アジア・アフリカゾーンの整備などをしてきました。</p> <p>しかし、過度に入場者数を求めた結果、さまざまな事故を発生させてきてしまったことも事実ですし、国内外の動物園を取り巻く環境や役割が基本構想策定時から変化してきたため、これに替わる新たな基本方針としてビジョン2050を策定することといたしました。</p> <p>また、ご指摘の通り、アフリカゾーンまでは、動物の暮らしよりもお客さまの観覧のしやすさに視点の重きをおいた施設整備が行われてきた傾向にあることは、円山動物園として反省し、見直さなければならない点であると考えています。</p> <p>今後においては、ホッキョクグマ館やゾウ舎のように、まず第一に動物の暮らしに視点の重きをおいた施設整備に努め、できうる範囲で既存の動物舎の改修なども行っていきます。</p> <p>なお、動物園は組織として運営しているものであり、園長によってその方向性やあり方が変わるものであってはならないものと考えています。</p> <p>このたび策定したビジョン2050は、開園100年目である2050年に向けて、円山動物園が持続可能であるために、何を目指し、どのように進んでいくのか、またそこで働く職員がその実現のために、何に取り組んでいくかについてまとめたものです。</p> <p>今後においては、このビジョンに基づき、すべての職員が一体感を持って円山動物園を運営していきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
74	全体	<p>「命をつなぎ 未来を想い 心を育む動物園」を目指してという「ビジョン2050」の内容を読ませて頂いたが、計画性が薄く、責任の所在も曖昧で、実行に移すことすら出来るのか判らないような内容だと感じます。</p> <p>更に、動物園側との様々な乖離も感じます。</p> <p>先の長い計画だからこそ、すぐにでも出来ることは有言実行していかなければ市民に伝わらず、何の意味もなくなります。出来なかったことの責任が誰かにあるわけではなく、罰則もなく、今まで出来ていなかったことを、これから先もどのように出来るというのか…この内容では伝わっていきません。</p> <p>市民の意見を軽視し、検討もせず受け流している風潮が現在も残っていると強く感じます。</p> <p>動物第一と新聞に載りましたが、動物のことより集客第一となっていることは、ソウの愛称募集でも気付きませす。ミャンマー名でハズバンドリートレーニングをしている最中、愛称を変える必要があるのか、参加がいる中、旭山のオオカミと同じような愛称を3つも重複させて候補にあげた意図は何か、税金を使用してまで公募し、愛称を新たに付ける必要はないとの意見が正直多いです。</p> <p>集客があからさまで動物第一はまた忘れられ、ソウで集客できて新たなリピーターが増えたとしても、他の動物が気の毒に見えてしまえば、心を傷め、足が遠く来園者も増えることでしょう。動物が気の毒に見えない動物園は、規模が小さくても集客を押し出さずに来園者を増やしています。集客第一ではなく動物を想い、職員を先導していける人が今後現れるのを待つしかないのでしょうか。</p> <p>今までの事件・事故隠しは不正行為です。ウッチー以降も事件はなくなっていない。ウッチーの事も含め市民は忘れられません。公表していない事件も含め最近では、チンパンジー脱走、ダチョウ手袋誤飲、リスザル同居時の集団攻撃による死亡、シマウマの大事になり兼ねなかった事故(顔は出血を伴う負傷)など、新旧の動物専門員による事件・事故が既に起きています。</p> <p>転任の動物専門員の選考も疑問点が多く、動物や命に対する確かな判断が出来ず、市民の大切な動物達を任せるには適材ではない職員が面接も通り受かってしまいました。ウッチー担当者でした。</p> <p>経験が長いだけで不適格な飼育員も数名いますが、新任の動物専門員が動物飼育を任せれる事は、即戦力としてはまだ不足であると思いますので、市民の動物が安全で健康管理や飼育環境を保って貰えるのか不安はかなりあります。動物のためにも補助に力を入れて下さい。</p> <p>この意見もどのように活用されるのか、誰が読むのか、選別され破棄されてしまうのではないかと疑念を抱かざるを得ない状況です。意見する人を邪険に扱う事は、市にとっても動物園にとっても信頼から遙かに遠くなるのではないのでしょうか。</p> <p>4月から職員が大幅に入れ変わり、組織が立ち直っていきなかつた信頼回復出来ない中、集客とソウにうかれる姿勢は、今よりも更に、事件と事故が起きないか、非常に恐ろしく思います。今までの対応や会話から、市の職員を心から信用できる材料が残念ながらなかなか見つかりませす。</p> <p>「ビジョン2050」に恥じないよう有言実行し、市民からの厳しい意見を流してしまわず、独断や思いこみも捨てなければいけないと気付いて頂きたいと思います。それぞれが責任を持つこと決意して、「ビジョン2050」の責任者が所信表明して頂きたいと札幌市民として切望致します。</p>	<p>円山動物園基本方針「ビジョン2050」は札幌市の行政計画になります。この基本方針に基づき、今後、5年間の具体的な計画は2019年度に策定予定の実施計画の中で定める予定です。</p> <p>ビジョン2050に基づく取組を進めるために、そこで働く職員は、行動指針に従い、常に動物や環境、社会のために自分に何が出来るかを考えて行動していきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
75	その他	<p>長くなり、又、字が読みにくく申し訳ありません。期限がせまり、急いで書いてしまいました。最後に、30年前の円山 zoo を考えてみました。</p> <p>今でも私の中で大切なのは30年前のタスマニア館のウォンバットです。ウォンバット、タスマニアデビルが札幌に来る、タスマニア館が出来る、どれほどうれしかったか!!今思うと狭いスペースでしたが、当時は、こんなものだと思うようにしました。ウォンバット2頭がたまらなくかわいくて、仲が良くて、大好きでした。この子を札幌へ贈ってくれたお礼が言いたくて、友人と2人で、タスマニアへ行きました。タスマンたちが居たワイルドライフパークへ行き、写真も渡しました。若かったから出来たのですが、それほどうれしかったです。長く生きてくれたのかな、とは思いますが、やはり、飼うなら、もっと幸せな環境でなければ、というのが本音です。</p> <p>タスマニアデビルもです。ワイルドライフパークでのタスマニアデビルたちの幸せそうな姿（円山と比べてです）忘れられません。当時の精一杯だったと思いますので、それはそれで良いのですが、今後、新しい子を入れる時は、より良い施設づくり、人材の配置をお願いします。以上。</p>	<p>飼育展示していく動物種については、動物福祉を念頭に置き、円山動物園で飼育展示する意義や飼育展示していくための必要な条件を考慮の上、検討を進めます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
76	その他	<p>ボランティアの役割については見直す時期にきている。ガイド内容が正確ではなく、また来園者対応も不十分である。ガイドジャンパーを着ている時の立場を把握できているのか疑問に思うことが多々ある。</p> <p>園の新ビジョンにふさわしいボランティアであってほしい。</p>	<p>ボランティアは、動物飼育や動物園運営に携わる職員や清掃、売店、警備、券売等の管理業務に従事する者など円山動物園で働く全てのスタッフの一員として、ビジョン 2050 の行動指針に従って行動していきます。</p> <p>今後、ビジョン 2050 の行動指針に従い、おもてなしの心を持って行動することなど、ボランティアの心構え及び動物のガイド内容に関する研修を継続的に実施し、ガイドに関する自主勉強会についての支援を行うなど、ボランティアの育成に努めていきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
77	その他	<p>① 大型小型、人気のあるなしに関わらず、飼育動物の誕生、死亡、転入、転出については、公平に公表、発信願いたい。（月一にまとめてでも構わないが、生まれる前は環境保持を求め、生まれた後は会いに来て等発信するのに、気が付いたら転出している個体も多いのは何故か。）</p> <p>飼育する動物園側が、扱う命に優劣をつけるのはあってはならないこと。</p> <p>献花台の設置にしても同様。</p> <p>どんな小さな生き物にもファンは存在する。</p>	<p>円山動物園は約 170 種 900 点の動物を飼育しており、全ての動物の出産や死亡などについて、その都度ホームページや Twitter でお知らせすることはできませんことをご理解いただきたいと思います。</p> <p>毎年、円山動物園が発行している事業概要「IX飼育動物一覧表」に、全ての動物の繁殖・転入・死亡・転出の情報を記載していますので、こちらをご覧ください。</p> <p><a href="http://www.city.sapporo.jp/zoo/topics/jigyougaiyou/h29.html">http://www.city.sapporo.jp/zoo/topics/jigyougaiyou/h29.html</a></p> <p>動物の出産時の対応については、動物が安心して出産し子育てを始められる環境を維持するため、観覧制限などにご協力いただいています。</p> <p>また、動物の死や動物の出産についての情報発信は、生命に対する感覚を豊かにする伝え方を心掛け、情操教育への効果が発揮されることを期待して、情報発信を行います。これらの教育的効果は、すべての動物が同様に持ちえますが、個体識別が難しい小動物と、愛称のついた動物では、情報の扱いは異なります。</p> <p>これはあくまで情報の取扱いに関してであり、命の優劣があるとは考えているわけではありませんことをご理解ください。</p> <p>なお、献花台などを設置しない場合であっても、御供花などをお供えいただいた場合においては、動物園センターなどに大切にまつらせていただいていることを申し添えます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
78	その他	<p>② 飼育動物の怪我や体調不良、あるいは展示スペースの修理等などで非展示となる場合は、現地貼り出しのみだけでなく、Twitter 等公式から速やかにアナウンスが欲しい。</p> <p>来園するのは札幌市民、近隣住民だけではなく、道外から「好きな個体に会うために」予定を組んで訪れる方も多い。</p> <p>体調不良や怪我、ペアリング等については、来園者が個々に問い合わせ、それらが伝達されることが多いが、思い込みや誤解などで歪曲して伝わることも多いので、出来れば都度園の側から発信して欲しい。</p>	<p>動物の体調不良や展示スペースの修理等で来園者にご覧いただくことができない場合は、獣舎への掲示を行い、その後、ホームページや Twitter でお知らせしています。</p> <p>来園前のお客様にも速やかにお知らせしたいと考えていますが、ホームページの更新作業などにはある程度の時間を要するため、必ずしも速やかにご対応できないこともあることをご理解ください。</p>
79	その他	<p>③ 現在サポクラ通信で書かれているような内容は、公式ブログにて発信すべきではないのか。</p> <p>寄付してくれた人とそうでない人とを区別したいのは理解出来るが、繁殖への取組やトレーニング、エンリッチメント等含めて公にすべき内容だと思う。</p> <p>特典はなにか他のものを考えてはどうか。現状は区別でなく差別。</p> <p>最近特に公式ブログの更新頻度が落ちているので、使いにくいなら改善するか他を探したほうが良い。</p> <p>Web 知識のある職員が 1～2 名は欲しい。</p>	<p>サポクラ通信は、さっぽろ円山動物園サポートクラブに寄付いただいた会員の特典として作成しているものです。</p> <p>ご指摘のとおり、多くの方にお読みいただきたい内容であることから、今後、バックナンバーの公開方法を検討中です。</p> <p>また、公式ブログは、動物飼育や獣医療を担当する職員の情報発信として活用していますが、今後、園のホームページや Twitter との役割分担も含めて、情報発信のあり方について検討していきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
80	その他	<p>ボランティアスタッフは飼育動物についてもう少し学んで欲しい。間違いやデタラメが目立つ。</p> <p>「円山動物園」のネーム入りの上着を着ていることに対する責任をもって欲しい。</p> <p>マナー違反の注意は常連任せ、イベント等は客よりも前で参加、集団で雑談。</p> <p>ただの暇を持て余す高齢者の自己満足であるなら、正直必要ない。警備員を雇ったほうがマシ。</p> <p>ガイドの内容を来園者に訂正されるなど、恥ずかしいと思うべきでは。</p> <p>外国人観光客への対応を考えるなら、必要最低限の英語を学ぶくらいの意欲は欲しい。</p> <p>自発的な勉強会などは開いているのだろうか？</p> <p>また、イベントなどでレストハウス内を占拠するのは少し考えて貰えないだろうか。</p> <p>カラス被害を踏まえて屋内で食べると放送しつつも、ボランティアに占拠され使えないことも多い。</p>	<p>ボランティアは、動物飼育や動物園運営に携わる職員や清掃、売店、警備、券売等の管理業務に従事する者など円山動物園で働く全てのスタッフとして、ビジョン 2050 の行動指針に従って行動していきます。</p> <p>今後、円山動物園ではビジョン 2050 の行動指針に従い、おもてなしの心を持って行動することなど、ボランティアの心構え及び動物のガイド内容に関する研修を継続的に実施し、ガイドに関する自主勉強会についての支援を行うなど、ボランティアの育成に努めていきます。</p> <p>なお、イベント時に使用する場所については、必要最低限の場所とし、一般のお客様の参加の妨げにならないように自主的に配慮する姿を確認しております。当園としても、マナー等については継続的に指導を行います。</p>
81	その他	<p>市民動物園会議の開催時期、議事録についての更新は、なぜいつもひっそりで行われているのか。</p> <p>まるで見せたくないもののように感じられる。</p> <p>良い情報も悪い情報も都合の悪いと思われる情報も、公平に発信してこそその信用ではないのか。</p> <p>少しずつ改善してきてはいると思うが、未だ偏りがある。</p>	<p>市民動物園会議の開催日時は、当園ホームページでの告知のほか、報道機関に対しましても情報提供しています。</p> <p>議事録もホームページで公開をしていますが、出席者への議事録の内容確認等の関係で公開まで時間を要していました。今後は速やかに公開できるように業務の見直しを進めます。</p> <p>動物園の運営や動物に関する情報については、適宜、様々な広報媒体を活用して、今後も発信していきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
82	その他	<p>他園の真似ばかりしてもしようがないが、せっかくTwitterのアカウントがあるのだから、一方的な発信だけでなく、他園の取組や発信内容など、どんどん受信して良いものは取り入れるべき。</p> <p>そのためには、広報担当者もアンテナを張る必要がある。</p> <p>アカウントを飼育担当者全員で共有しても良い、広報目線ではなく飼育員目線の発信も嬉しいものだと思う。</p> <p>ソニーアクションカメラを使用した映像はとても良かった。（都度検閲が必要か？）</p>	<p>動物の飼育展示や診療のほか良質な憩いの空間を提供するために、他園館から積極的に情報収集を行い、様々な取組につなげていきます。</p>
83	その他	<p>動物たちが生き生きと健康で幸福な暮らしをしていれば、来園者はそれだけで嬉しい。</p> <p>それこそが魅力ある動物園と言えるのではないか。</p> <p>目立たない小さな名づけすらされていない動物でも、愛して会いに通う人がいることを忘れないで欲しい。</p>	<p>今後も動物福祉に最大限に配慮しつつ、動物達がもつ教育的な意義を十分に伝えられるよう、より良い展示のあり方について検討を重ねていきます。</p>
84	その他	<p>ガラス叩き、フラッシュ、冬の雪投げや草食動物への草やり。</p> <p>動物の健康に害を与えられると思われるマナー違反に関しては、動物を守る側として厳しい対応を望む。</p> <p>飼育者自らが「動物を知ってもらおう」努力や労力を惜しまぬよう。</p> <p>愉快的イラストや掲示物等、文字だけよりも視覚から得た情報、インパクトは効果的。班の垣根を越えて積極的に取り入れて欲しい。</p>	<p>来園者のマナーの啓発については、主に園内の掲示や園内放送、ホームページ、園のパフレットなどを中心に啓発を行うとともに、来園者の皆様には「なぜその行為をしてはいけないか」をご理解いただけるような啓発方法や内容に改善を進めます。</p> <p>また、動物を知っていただくため、解説や展示物などを工夫します。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
85	その他	<p>動物園では、動物のみならず「人」の観察する機会も多いが、人は見たいものしか見ず、聞きたいものしか聞かない傾向にある。</p> <p>園内放送は場所によって全く聞こえない。</p> <p>注意事項の掲示は目立つようにはっきりと。</p> <p>動物福祉に重点を置くのであれば、厳しいくらいがちょうど良い。</p>	<p>放送設備については、日々の点検で不備がないか園内の確認をしているところです。聞こえない場所がありましたら、改めて確認し、対応をさせていただきます。</p> <p>注意事項の掲示については、お客様の動向など総合的な判断のもと、見直しを進めていきます。</p>

No.	該当ページと項目	動物園に寄せられた意見	円山動物園の考え方
86	その他	<p>&lt;24ページ&gt; 「よりいっそう動物を好きになってもらえる情報を発信します。」</p> <p>&lt;25ページ&gt; 「動物たちが安全で安心して暮らせるよう」</p> <p>&lt;36ページ&gt; 「(3)心地よく過ごしていただくために」 「(4)動物福祉に配慮するために」</p> <p>などについて。 ただ楽しいことだけを発信するのではなく、マナーについてもしっかり発信し、注意喚起してください。 マナーを守らなければ退場いただく、ともはっきり書くべき。 最近園内のアナウンスは増えています、肝心な方々は聞きません。</p> <p>職員、ボランティアさんは巡回や注意喚起をしてください。 アジアの観光客だけでなく、日本人のマナーも悪いです。 どこかに書いてある、発信しているという根拠が無いと守れない人が多いです。</p> <p>ツイッター、広報さっぽろ、チケット売り場、正門、掲示板、動物の前などに以下について、しっかり目立つように掲示してください（理由も含めて）。記載したブラカードを持ってパトロールして歩くのもいいかもしれません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物に向けてフラッシュ、補助光を向けないこと。</li> <li>・動物に向けて雪玉を投げないこと。</li> <li>・ガラスを叩かないこと。</li> <li>・傘でつかないこと。</li> <li>・大声を出さないこと。</li> <li>・エサを与えないこと。</li> </ul> <p>園児を引き連れた幼稚園の先生が、寝ている動物を大声で起こしていたこともあります。 子供は大人の真似をします。 なぜだめなのか？をしっかりと教えるべき。 動物が好きならば、当然守れることです。教えることも動物園の大事な役割です。 (円山画伯のイラストは動物の説明や注意喚起がなされ、わかりやすいです。)</p>	<p>来園者のマナーの啓発については、主に園内の掲示や園内放送、ガイドマップ、ホームページなどを中心に、来園者の皆様には「なぜその行為をしてはいけないか」をご理解いただけるよう、効果的な啓発方法や内容の改善に努めていきます。</p> <p>また、保育園や幼稚園の引率者は、事前の手続きにより入園料が減免の対象となっていることから、減免手続きの際、引率者に禁止事項やマナー等について注意を喚起していきます。</p>

## 札幌市環境局円山動物園

TEL : 011-621-1426 FAX : 011-621-1428

E-mail : [zoo.kanri@city.sapporo.jp](mailto:zoo.kanri@city.sapporo.jp)